

学生生活について

【トピックス】

学生交流の活性化

SSIC (Sophia Student Integration Commons) では、多様なバックグラウンドを持つ学生たちのコミュニケーションを促進し、相互理解を深めることを目的として、様々な交流企画を行っています。

2024年度は24を超える企画を実施し、のべ899名の学生が参加しました。留学生と日本人学生がともに日本文化を体験する企画（相撲や歌舞伎鑑賞、うどん打ちや和紙作りなど）や、宿泊体験を伴うスタディツアー（同じ学校法人である広島学院高校生との平和学習など）を実施しました。また海外協定校である韓国・西江（ソガン）大学とは新たな試みとして、友情や異文化理解をテーマに5日間の行程すべてを両大学の学生同士で決めるという学生主体の交流を行い、総勢36名の学生が韓国ソウルでかけがえのない時間を過ごしました。

実施後に行うアンケートでは毎回満足度が100%近くと非常に高く、「たくさんの留学生と交流ができて上智大生としての実感が沸いた」「観光では味わえない豊かな経験をすることができた」といった声がよせられています。単なる交流にとどまらず、歴史的・文化的背景も学べるような事前・事後学習を組み込んでいることも満足度の高さに寄与しています。

なお企画実施にあたっては「株式会社ソフィアキャンパスサポート(SCS)」からの寄付を活用させていただいています。

関連記事：<https://findsophia.jp/ssic/>（上智大生のためのキャンパスメディア FIND SOPHIA）



災害時に備えて「安否確認システム」

本学は、NTT コミュニケーションズの「Biz 安否確認／一斉通報」システムを利用し、大規模災害発生時に学生の安否情報を集約できるようにしています。

このシステムでは、震度 6弱以上の地震が発生した場合に、その地震発生エリアの対象学生のスマートフォンにプッシュ通知が、また予め登録したメールアドレスに安否確認メールが自動発信されます。確認項目は、現在地、本人の安否、家族の安否、家屋の状況などで、これに学生が回答することにより、大学は学生の安否を確認し、よりの確な対策を講じることができます。同時に、学生にとっても大学とつながる大切なツールとなります。

さらに、大地震発生時のみならず、一斉通報の機能を使い、大学から重要なお知らせを流すこともあります。例えば台風や大雪等の急な休講の連絡等にも今後使用していく予定です。また、学生が本システムにご家族の情報を事前登録し、ご家族も同じシステムのスマートフォンアプリをインストールすることで、大地震発生時に学生の回答を共有し、学生とご家族との間での安否情報の確認を行うことができます。詳細は、2025年 4月に My Sophia 掲示板にて案内しています(「安否確認システム」で検索)。



PC版



スマートフォンアプリ版

上智大学健康相談ダイヤルについて

学生の皆さんの心身の健康をサポートするために「上智大学健康相談ダイヤル」を開設しています。健康相談・医療機関情報・メンタルヘルスの相談などについて、在学生とその保証人の方が利用できます。(24時間・年中無休)経験豊かな医師、保健師、看護師などのスタッフが相談に応じます。専門ダイヤルは、以下の案内からご確認ください。(電話番号は、関係者のみに公開しています)

[上智大学健康相談ダイヤル](#) ◀ ◀ クリックでPDF資料が開きます

からだのことが
気になる



24時間健康相談サービス

医師・保健師・看護師等の有資格者が、24時間・年中無休で健康・医療・介護・育児・メンタルヘルス等のご相談や医療機関情報の提供に応じます。



受付時間

24時間・年中無休